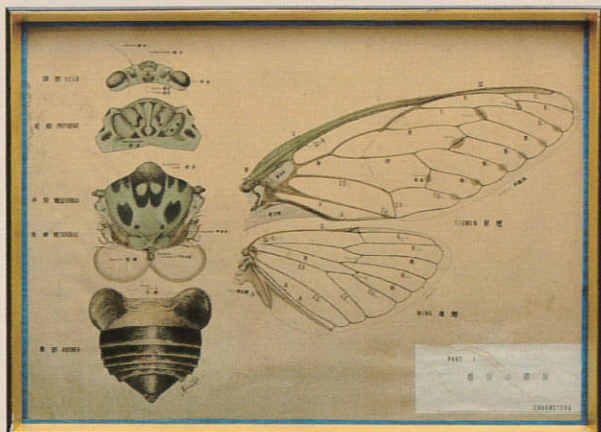


石神井公園

ふるさと文化館ニュース

Newsletter of Nerima Shakujiikoen Furusato Museum

2015.9 Vol.18



1



2



4



3

東京大学総合研究博物館モバイルミュージアム特別展
練馬区立石神井公園ふるさと文化館平成27年度第1回特別展

せみ るい はく ぶつ かん 蟬類博物館

—昆虫黄金期を築いた天才・加藤正世博士^{かとうまさよ}の世界
大正から昭和にかけて活躍し、石神井に「蟬類博物館」を開館した昆虫学者 加藤正世博士。
今秋、東京大学総合研究博物館モバイルミュージアム特別展として、ふるさと文化館に「蟬類博物館」がよみがえります。

練馬区立

石神井公園
ふるさと文化館
Nerima Shakujiikoen Furusato Museum



5

- 1. 直筆描画 2. 標本(チョウ類)
- 3. 蟬類博物館看板 4. 加藤正世博士
- 5. 博物館入口に掛けられていた看板

特別展

「蟬類博物館—昆虫黄金期を築いた天才・加藤正世博士の世界」

- 会 期：10月1日（木）～11月29日（日）
- 会 場：石神井公園ふるさと文化館2階 企画展示室
- 主 催：石神井公園ふるさと文化館／東京大学総合研究博物館
- 後 援：日本昆虫学会／日本半翅類学会／日本鱗翅学会／日本セミの会
- 協 賛：新日鉄興和不動産株式会社
- 観覧料：一般300（200）円 高校生・大学生200（150）円
65～74歳の方150円 中学生以下と75歳以上の方 無料
*（ ）内は20名以上の団体料金
* 身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳を
お持ちの方と、付き添いの方1名は一般150円／高校生・大学生100円



加藤正世博士愛用のヘルメット
(東京大学総合研究博物館所蔵)

加藤正世（1898～1967）は、新種・新亜種の発見を含む数多くの論文や著書を残した稀代の昆虫学者で、当館にほど近い練馬区石神井台の自宅に「蟬類博物館」を開設しました。当時の少年・青年たちに与えた影響は大きく、趣味の昆虫採集が社会現象にまでなった、昭和初期の昆虫黄金期を築きあげた主要な人物でもあります。

加藤博士の死後、昆虫標本・資料等のコレクションはご遺族により大切に保管されていましたが、近年、東京大学総合研究博物館に寄贈されました。

本展では、約5万点にも及ぶ昆虫コレクションの中から、セミ、ツノゼミはもちろんのこと、様々な昆虫、生物の標本など、選りすぐりの標本・資料を多数紹介予定です。また、クマゼミやエゾゼミのホロタイプ標本（新種・新亜種の学名の基準となる標本）は、本展の目玉といえます。そのほか、加藤博士直筆の描画・資料や、採集・研究に使用していた道具や機材なども展示します。

関連講演会

- 1 「日本の昆虫文化を築いた加藤正世博士のコレクション」
日 時：10月11日（日） 14時～15時30分
講 師：矢後 勝也氏（東京大学総合研究博物館助教）
- 2 「加藤正世と日本の昆虫学」
日 時：10月18日（日） 14時～15時30分
講 師：大野 正男氏（東洋大学名誉教授）
- 3 「加藤正世が眺めたカメムシ～昔の東京に想いを馳せる～」
日 時：11月7日（土） 14時～15時30分
講 師：石川 忠氏（東京農業大学助教）
- 4 「地図に見る蟬類博物館周辺の今昔」
日 時：11月15日（日） 14時～15時30分
講 師：須田 孫七氏（東京大学総合研究博物館研究事業協力者）
- 5 「加藤正世博士が命名した日本のセミ」
日 時：11月22日（日） 14時～15時30分
講 師：林 正美氏（埼玉大学名誉教授・東京農業大学客員教授）

いずれも、

会 場：石神井公園ふるさと文化館 多目的会議室

定 員：100名（先着順） 参加費：無料

申込方法：9月21日（月・祝）より電話申込受付（03-3996-4060）、

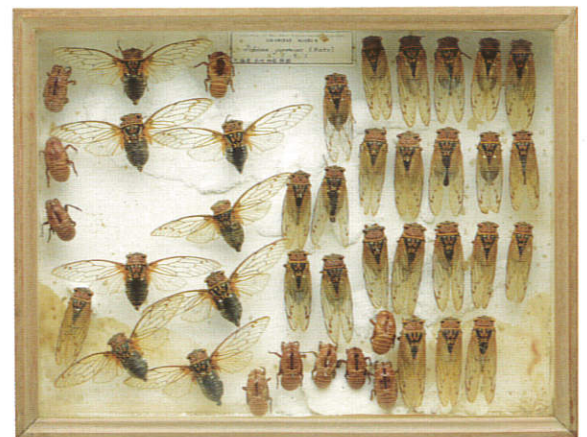
定員になり次第受付終了

同時開催

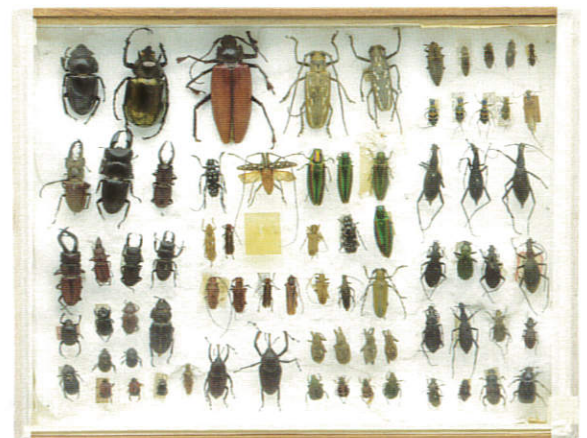
ギャラリー展 「セミ博士・加藤正世がみた昭和の石神井」

会 期：10月1日（木）～11月15日（日） 観覧無料

会 場：石神井公園ふるさと文化館 2階ギャラリー



昆虫標本（エゾゼミ）
(東京大学総合研究博物館所蔵)



昆虫標本（甲虫類）
(東京大学総合研究博物館所蔵)

「書家・松井如流—ゆるぎない信念とともに」

- 会 期：10月3日（土）～12月23日（水・祝）
- 会 場：石神井公園ふるさと文化館分室1階
「練馬区ゆかりの文化人」展示室
- 観覧料：無料

練馬区関町北に住んだ書家・松井如流（1900-1988）は、現代に息づく新たな書の表現を求め、日々、創作活動をしてきました。関東大震災を経て、物質的なものへの脆弱さを痛感し、滅びることのない精神的な力の必要性を感じた如流は、書に生きると決心したのち、当時若手で注目されていた吉田苞竹（1890-1940）の門をたたき、本格的に書の世界へと入りました。

師の模倣でなく、自分自身の書の表現を目指した如流は、伝統的な古典と真摯に向かい基盤を固め、少字数による書（大字書）の分野を切り開きました。1964年に第20回日本芸術院賞を受賞、1976年に勲三等瑞宝章を受章するなど、数々の功績を残しています。

1979年、脳血栓を患い、書家として致命的な右半身不随となりましたが、それでも創作活動をやめなかったのは、書への道を決意したゆるぎない信念をずっと胸に抱いていたからこそといえます。本展では如流の書作品および短歌を紹介し、新たな心技一致の書を模索し続けた、如流の歩んだ道のりをご覧ください。



丹愚 1987年
秋田県立近代美術館蔵

関連講演会

- 1 講演会「松井如流と現代短歌」
日 時：11月22日（日）14時～15時30分
講 師：篠 弘氏（歌人・日本現代詩歌文学館館長）
- 2 講演会「如流の生きた時代—戦後書壇の動向」
日 時：12月5日（土）14時～15時30分
講 師：笠嶋 忠幸氏（出光美術館学芸部学芸課長代理）

*いずれも往復ハガキによる申込み。詳細およびその他イベントはHP等をご覧ください。

第3回ねりま手工芸公募展 表彰作品報告

9月8日（火）～9月13日（日）、当館企画展示室において、第3回ねりま手工芸公募展が開催されました。

今回の手工芸公募展では、応募のあった様々なジャンルの作品の中から72点が展示されました。

この中で、主な賞に選ばれたのは以下の作品です。

- | | | | |
|----------------|---------|-----------------|-----|
| 区 | 長 | 賞：瀨本 博子氏作 | 『寿』 |
| 石神井公園ふるさと文化館長賞 | 大西 直己氏作 | 『江戸指物（隠留形織組接ぎ）』 | |
| 練馬区手工芸作家連盟会長賞 | 寺澤 章子氏作 | 『和む』 | |
| 練馬区伝統工芸会会長賞 | 紀野 三雄氏作 | 『変壺 カヤ目網掛け』 | |



区長賞
瀨本 博子氏作 『寿』

来年度も手工芸公募展の開催を計画しており、平成28年6月頃に作品を募集し、9月頃に展覧会を開催する予定です。今年度出品されなかった方もぜひご出品ください。

展覧会予告

- ・特別展「判じ絵（仮）」平成28年1月30日（土）～3月21日（月・祝）
- ・【分室】「はずむことば・木島始（仮）」展 平成28年1月9日（土）～3月27日（日）

催し物のご案内 (10月～12月)

石神井公園ふるさと文化館	
ふれあい土曜事業 毎週土曜日開催イベント	
石神井公園ふるさと文化館では、毎週土曜日、いろいろなものづくりや体験ができる催しを行っています。申込は、当日先着順です。	
①昔あそび	
10月3日(土) 13時～15時 定員：なし 参加費：無料	
②石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	
10月10日(土)、11月14日(土)、12月12日(土) いずれも13～15時 定員：なし 参加費：無料	
③いろいろ端で楽しむ紙しばい	
10月17日(土) ①11時～ ②14時～ 定員：なし 参加費：無料	
④ねり丸マーク入り傘でプラネタリウムをつくろう	
10月24日(土) 13時～15時 定員：20名 参加費：350円	
⑤<特別展関連事業>セミ文様で型染めコースターづくり	
10月31日(土) ①13時～ ②14時～ 定員：各回15名 参加費：300円	
⑥簡単和綴じ本づくり	
11月7日(土) 13時～15時 定員：20名 参加費：250円	
⑦いろいろ端で聞く昔ばなし	
11月21日(土) ①11時～ ②14時～ 定員：なし 参加費：無料	
⑧消しゴム版画をつくろう	
11月28日(土) 13時～15時 定員：20名 参加費：150円	
⑨野菜で和紙をつくろう (紙すき枠付き)	
12月5日(土) 13時～15時 定員：15名 参加費：500円	
⑩干支のサルをろうそくでつくろう	
12月19日(土) ①13時～ ②14時～ 定員：各回20名 参加費：200円	
⑪ミニしめ飾りをつくろう	
12月26日(土) ①13時～ ②14時～ 定員：各回15名 参加費：300円	

※各催しの開催時期・内容は変更になることがあります。また、募集時期・申込方法については、ねりま区報や当館ホームページ等でお知らせします。

石神井公園ふるさと文化館展覧会
第1回特別展「輝煌博物館—昆虫黄金期を築いた天才・加藤正世博士の世界」 10月1日(木)～11月29日(日) ギャラリー展「セミ博士・加藤正世がみた昭和の石神井」10月1日(木)～11月15日(日)
東京文化財ウィーク事業
東京区政会館合同展示(会場:千代田区飯田橋3-5-1東京区政会館)10月7日(水)～29日(木) 東京9区の各古民家をパネルで紹介し、古民家の模型などを展示します。 小野蘭山墨誌特別公開(会場:ふるさと文化館2階 常設展示室内) 10月17日(土)～11月5日(木) 石神井城跡発掘パネル展(会場:都立石神井公園内石神井城跡)10月31日(土)～11月8日(日) 文化財古民家合同解説会(会場:旧内田家住宅)11月15日(日) 申込:事前申込制
季節体験事業
歳時にあわせた年中行事を再現し、季節ごとに飾りつけなどを行います。 十三夜飾り 10月24日(土)～11月1日(日)
ふるさと文化講座
歴史・民俗・自然など様々なテーマの講座を行います。 「練馬の古民家を知る」10月25日(日) 13時20分～15時40分 講師:道家祥平氏(株式会社マヌ都市建築研究所) 「農業による地域振興・人材育成と地域の講流—多摩川源流大学プロジェクトの実例」 11月8日(日) 14時～16時 講師:杉野卓也氏(東京農業大学学術研究員)
古民家でふるさとを歌う会
石神井公園ふるさと文化館隣接の旧内田家住宅で、懐かしいふるさとの歌などを歌います。 古民家でふるさとを歌う会・秋 10月9日(金)、10日(土) 13時30分～ 定員:各回30名 参加費:無料 申込:当日先着順
ふるさと探訪
ボランティアスタッフの案内で、石神井公園とその周辺の史跡などを歩いて巡ります。 日時:11月3日(火・祝) 9時～12時 定員:40名 申込:事前申込制
分室
分室特別展
特別展「書家・松井如流展—ゆるぎない信念とともに」10月3日(土)～12月23日(水・祝)
展示解説
「練馬区ゆかりの文化人」展示室および五味康祐資料展示室、五味康祐オーディオ展示室をご案内します。 日時:10月7日(水)、25日(日) 以降、HP等でお知らせします。いずれも14時～14時40分 定員:なし 参加費:無料 申込:当日会場受付
レコードコンサート
五味康祐氏遺品のオーディオ装置によるレコードコンサート 日時:10月24日(土)、11月28日(土)、12月26日(土) ④:13時30分～15時 ⑥:15時30分～17時 対象:中学生以上 定員:各回20名 参加費:各回300円～500円(解説員により異なる) 申込:事前申込制(毎月第2土曜日締切)
講座「和」を学ぶシリーズ
第4回「親子で楽しむいけばな」 日時:11月1日(日) 14時～15時30分 講師:石本弘園氏(練馬区華道家道連盟 理事長) 対象:小学生～中学生を含む親子 定員:親子(1組3名まで)15組 参加費:1組700円 申込:事前申込制
日本大学芸術学部学生によるサロンコンサート
日時:10月18日(日) 12時～13時 定員:100名 参加費:無料 申込:不要 対象:どなたでも
武蔵野音楽大学学生によるサロンコンサート
日時:11月15日(日) 12時～13時 定員:100名 参加費:無料 申込:不要 対象:どなたでも

利用のご案内

開館時間 9時～18時(会議室の利用は、9時～21時30分) 入館無料 ※特別展は有料(分室特別展は無料)

休館日 月曜日(月曜日が祝休日のときは、その翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日)、臨時休館日

<石神井公園ふるさと文化館・交通案内> (平成27年9月現在)
・西武池袋線「石神井公園駅」下車徒歩15分 ・西武新宿線「上井草駅」下車徒歩20分
・西武バス 「JA東京あおば」下車徒歩5分 荻14(石神井公園駅南口～上井草駅～荻窪駅)
・みどりバス「JA東京あおば」下車徒歩5分 関町ルート(関町福祉園～武蔵関駅南口～上石神井駅～練馬高野台駅～順天堂練馬病院)
・西武バス「三宝寺池」下車徒歩2分 荻15(長久保～大泉学園駅南口～上井草駅～荻窪駅～阿佐ヶ谷駅)
<分室・交通案内>
・西武池袋線「石神井公園駅」下車徒歩15分
・西武バス 「石神井郵便局」下車徒歩1分 吉60(成増町～石神井公園駅北口～上石神井駅～吉祥寺駅) 荻15(長久保～大泉学園駅南口～上井草駅～荻窪駅～阿佐ヶ谷駅)



石神井公園ふるさと文化館ニュース Vol.18 平成27年9月25日発行

編集・発行 練馬区立石神井公園ふるさと文化館(指定管理者:公益財団法人練馬区文化振興協会)

ホームページ <http://www.neribun.or.jp/furusato.html>

石神井公園ふるさと文化館 住所 〒177-0041 東京都練馬区石神井町 5-12-16 TEL 03-3996-4060 FAX 03-3996-4061

石神井公園ふるさと文化館分室 住所 〒177-0045 東京都練馬区石神井台 1-33-44 TEL 03-5372-2572 FAX 050-3352-2983